

◆ 給食炊飯委託事業

地元農家が生産したコメを学校給食で提供し「生産者の顔の見えるコメ」として児童生徒に安心安全でおいしいご飯を供給するとともに、学校での食育活動を実施すると理事者から説明がありました。

委員からは「精米事業者の必要性や、6月に補正した米保冷库等整備事業補助制度の当初の計画と変わってきているが、庁内での連携は取れているか」「新中学校の給食調理員の確保は大丈夫か」等、質問は多岐にわたりました。理事者からは「給食調理員の確保は派遣や業務委託等いろんな選択肢があるので、適正な方法を考えていきたい。今後勝山市の農業が充実していくように、勝山市のコメを児童生徒との交流や体験会を通じて食育と共に普及させ、ブランド化していきたい」と答弁がありました。

※経費内訳

(小学校管理運営費)

炊飯委託分

(当初予算) 1,090万5,000円 (米代含む)

(補正後) 891万3,000円

米買上、集荷、精米、袋詰、配送委託分

(補正後) 293万7,000円

合 計 1,185万円

(+94万5,000円)

(中学校振興事業費)

給食補助金

(当初予算) 2,791万5,000円

(補正後) 2,928万3,000円

(+136万8,000円)

※学校給食会を通じたコメの購入炊飯を直接地元生産者から買上・精米・炊飯する方法への移行により1食あたり13円増額となる部分を補正。

◆ 多様な宿泊施設整備事業補助金【2,000万円】

恐竜渓谷かつやまエリア（道の駅隣接地）の1区画（1,247.98㎡、約1,622万円）を売却、「ガレージハウス型宿泊施設（部屋数：2部屋）」という趣味性の高いニッチな宿泊施設を開設・運営します。設備投資予定額（税抜）は、3,944万円（上記土地代を除く）を予定しています。

なお、当該補助金の財源として1,000万円は、県の同様の補助金を活用しています。

● 予算委員会

令和6年度勝山市一般会計補正予算（第2号）について審査を行い、可決することに決しました。

◆ 自転車用ヘルメット購入補助金【追加22万円】

自転車用ヘルメット着用の促進（令和5年努力義務化）と交通事故時の被害軽減を図る為、本年4月から予算20万円で実施しました。9月6日現在で101件（高校生以下69件）の申請があり、当初予算額を上回った為、22万円を追加することとなりました。

《対 象 者》

全市民とする。ただし、市税等の未納がある場合は対象外とする。

《補助対象》

補助は使用者1人につき年1個までとし、新品を購入（ネット可）してから2か月以内に申請書にヘルメットの領収書等とSGマーク等が確認できるものを添付する。

《補 助 率》

購入金額の1/2以内（100円未満切り捨て）とし、上限2,000円とする。

◆ 新型コロナウイルスワクチン定期接種

(1) 65歳以上の方

(2) 60歳～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、HIVによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

以上の方を対象とする新型コロナワクチンの定期接種が、令和6年10月より開始されます。それに伴い以下の補正予算が組まれ委員会でも意見が出ました。

歳入 新型コロナウイルス定期接種ワクチン確保事業補助金 4,724万3,000円

(国：補助単価 8,300円/回)

歳出 予防接種事業費 7,310万7,000円

この予算について委員からは「定期接種をするにあたっては、予防接種健康被害救済制度等の情報提供対策を講じられたい」との発言があり、理事者からはしっかり対応する旨の答弁がありました。